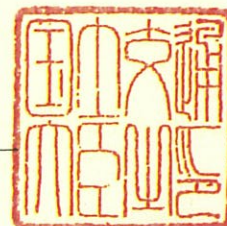


認 定 書

国住指第 2870 号
平成 29 年 1 月 26 日

JFE 建材株式会社
代表取締役社長 久保 亮二 様
早川ゴム株式会社
代表取締役社長 早川 雅則 様

国土交通大臣 石井 啓一



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 63 条並びに同法施行令第 136 条の 2 の 2 第一号及び第二号（防火地域又は準防火地域内の建築物の屋根）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
DR-1901
2. 認定をした構造方法等の名称
塩化ビニル系樹脂シート・フェノールフォーム板・木質系セメント板表張
／鋼製デッキプレート屋根
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

(別添)

1. 構造名

塩化ビニル系樹脂シート・フェノールフォーム板・木質系セメント板表張／鋼製デッキプレート屋根

2. 形状及び寸法等

項 目	仕 様
表 面 形 状	シート状
厚 さ (mm)	76.5 \pm 10.0～127.0 \pm 15.0 (支持部材を除く)
傾 斜 角	0°～30°

3. 材料構成

1) 主構成材料

(寸法単位:mm)

項 目	仕 様
防水シート	<p>塩化ビニル系樹脂シート (JIS A 6008 複合シート)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚さ: $1.5_{\pm 0.15} \sim 2.0_{\pm 0.2}$ ・ 質量: $1.94_{\pm 0.2} \text{kg/m}^2 \sim 2.58_{\pm 0.23} \text{kg/m}^2$ (有機質量: $1.854_{\pm 5} \text{kg/m}^2 \sim 2.354_{\pm 5} \text{kg/m}^2$) ・ 重ね幅: $40_{\pm 5} \sim 60_{\pm 5}$ ・ 構成 <ul style="list-style-type: none"> [1] 表層: 塩化ビニル系樹脂 <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚さ: $0.80_{\pm 0.08} \sim 1.20_{\pm 0.12}$ ・ 質量: $1.03_{\pm 0.10} \text{kg/m}^2$ (固形量) $\sim 1.54_{\pm 0.15} \text{kg/m}^2$ (固形量) (有機質量: $0.94_{\pm 0.09} \text{kg/m}^2 \sim 1.40_{\pm 0.14} \text{kg/m}^2$) ・ 組成 (質量%) <ul style="list-style-type: none"> 塩化ビニル樹脂 $\dots 56_{\pm 5}$ 有機質系添加剤 $\dots 36_{\pm 4}$ 無機質系添加剤 $\dots 8_{\pm 1}$ [2] 繊維: ポリエステル繊維クロス <ul style="list-style-type: none"> ・ 質量: $0.014_{\pm 0.003} \text{kg/m}^2$ (有機質量: $0.014_{\pm 0.003} \text{kg/m}^2$ 以下) [3] 裏層: 塩化ビニル系樹脂 <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚さ: $0.70_{\pm 0.07} \sim 0.80_{\pm 0.08}$ ・ 質量: $0.90_{\pm 0.09} \text{kg/m}^2$ (固形量) $\sim 1.03_{\pm 0.10} \text{kg/m}^2$ (固形量) (有機質量: $0.83_{\pm 0.08} \text{kg/m}^2 \sim 0.94_{\pm 0.09} \text{kg/m}^2$) ・ 組成 (質量%) <ul style="list-style-type: none"> 塩化ビニル樹脂 $\dots 56_{\pm 5}$ 有機質系添加剤 $\dots 36_{\pm 4}$ 無機質系添加剤 $\dots 8_{\pm 1}$

項 目	仕 様
断熱材	<p>フェノールフォーム板</p> <p>[1] 基材：(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1) フェノールフォーム保温板 (JIS A 9511)</p> <p>(2) フェノールフォーム断熱材 (JIS A 9521)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ：50_{±5}～100_{±10} (2層以下) ・密度：29_{±5}kg/m³～41_{±4}kg/m³ <p>[2] 仕上材 (両面)：(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1) 塗装アルミニウムはく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ：0.030_{±0.003}～0.20_{±0.02} (片面あたり) ・質量：81.9_{±8.2} g/m²～542.6_{±54.3} g/m² (片面あたり) (有機質量：0.6_{±0.3} g/m²以下) ・構成 <p>[2]-1. 表面塗装：①～⑥のうち、いずれか一仕様とする</p> <ul style="list-style-type: none"> ①エポキシ系樹脂 ②シリコーン系樹脂 ③ポリエチレンテレフタレート系樹脂 ④ポリカーボネート系樹脂 ⑤ポリ塩化ビニル系樹脂 ⑥ポリ塩化ビニリデン系樹脂 ・質量：0.6_{±0.3} g/m² (固形量) 以下 <p>[2]-2. アルミニウムはく (JIS H 4160)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ：0.030_{±0.003}～0.20_{±0.02} ・質量：81.3_{±8.13} g/m²～542.0_{±54.2} g/m² <p>(2) アルミニウムはく (JIS H 4160)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ：0.030_{±0.003}～0.20_{±0.02} ・質量：81.3_{±8.13} g/m²～542.0_{±54.2} g/m² <p>[3] 接着剤 (両面)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種類：エチレン系樹脂接着剤 ・質量：30_{±3.0} g/m² (固形量) 以下 (片面あたり) (有機質量：30_{±3.0} g/m²以下)
野 地 板	<p>木質系セメント板 (JIS A 5404)</p> <p>(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1) 中質木毛セメント板</p> <p>(2) 硬質木毛セメント板</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ：25 以上 ・かさ比重：0.7 以上
支持部材	<p>鋼製デッキプレート (JIS G 3352 SDP2G)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ：1.2、1.6 ・種類：溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 Z12 以上) ・山高さ：50_{±1.5}～100_{±1.5} ・断面係数：26.3×10³ mm³/m～81.9×10³ mm³/m ・働き幅：600_{-2,+8}

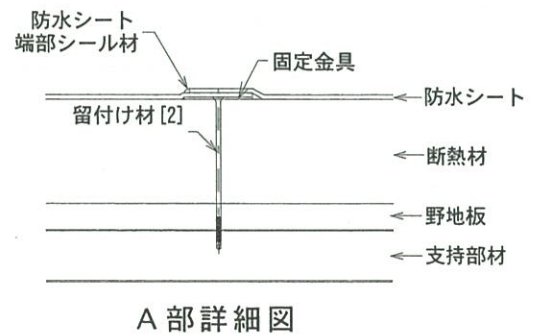
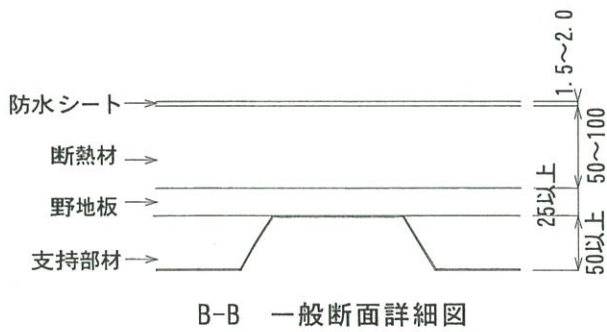
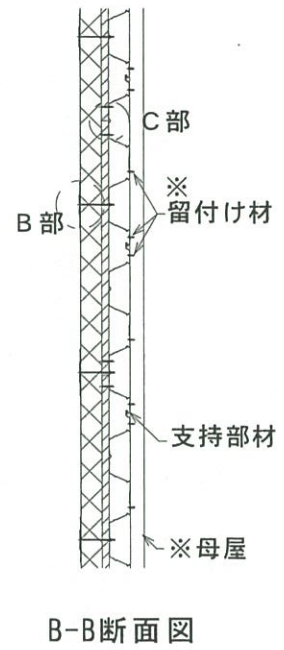
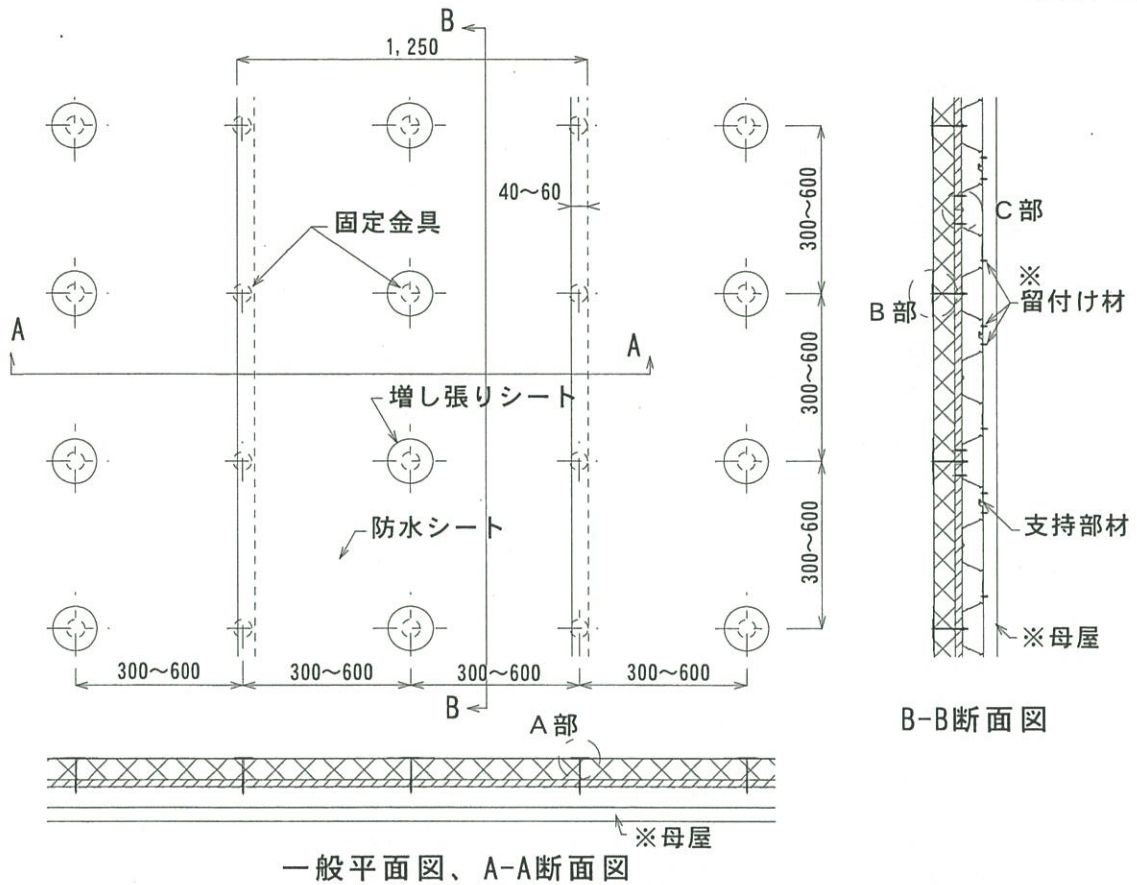
2) 副構成材料

(寸法単位:mm)

項 目	仕 様
留付け材	<p>[1] 野地板取付け用 (1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1) 鋼製ドリルねじ ・ 寸法：φ5 以上×L40 以上 ・ 留付け仕様：野地板 1 枚につき対角線上の 2 箇所以上 (端あき 50_{±15}) (2) 鋼製ドリリングタッピンねじ ・ 寸法：φ5 以上×L40 以上 ・ 留付け仕様：野地板 1 枚につき対角線上の 2 箇所以上 (端あき 50_{±15})</p> <p>[2] 固定金具取付け用 (1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1) 鋼製ドリルねじ ・ 寸法：φ7 以上×L100~150 以上 ・ 留付け仕様：長手方向：300_{±10}~600_{±10} 幅方向：300_{±10}~600_{±10} (2) 鋼製ドリリングタッピンねじ ・ 寸法：φ7 以上×L100~150 以上 ・ 留付け仕様：長手方向：300_{±10}~600_{±10} 幅方向：300_{±10}~600_{±10}</p>
固定金具	<p>塩化ビニル系樹脂被覆鋼板 ・ 厚さ：1.35_{±0.20} ・ 寸法：φ65_{±2} ・ 間隔：300_{±10}~600_{±10}</p>
増し張りシート	<p>塩化ビニル系樹脂シート ・ 厚さ：防水シートと同じ ・ 質量：防水シートと同じ ・ 径：φ160_{±2}</p>
防水シート端部 シール材	<p>塩化ビニル系樹脂 ・ 質量：3.5 g/m (固形量) ~5.25 g/m (固形量)</p>

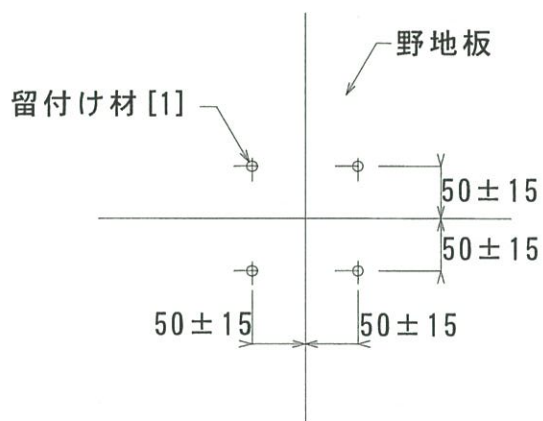
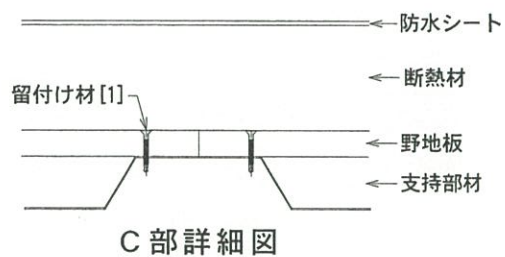
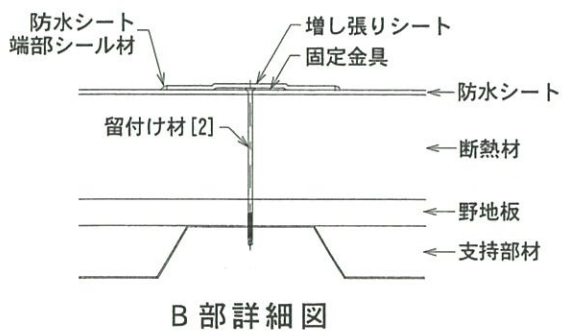
4. 構造説明図

(寸法単位：mm)



注) 寸法及び材料構成は2 および3のとおり

※：本評価内容に含まない



野地板留付け材の端あき寸法図